

川崎医療生協

10月号



古向支部 橋本むらさき

川崎医療生協の現状

—(8月末)—

組合員 41,115人
出資金 1,548,199,000円

川崎医療生協では一世帯5万円以上の出資金をめざしています。

発行所 川崎医療生活協同組合 〒210-0804川崎市川崎区藤崎4-21-2 発行責任者 星野 俊平
定価1部10円千60円(購読代金は出資金に含まれています) TEL044(270)5881

177人の組合員が集まり

川崎医療生協

第25回 組合員活動交流集会

講演と交流

組合員相互の交流を深めようと、9月13日、高津市民館で川崎医療生協の第25回組合員活動交流集会(同実行委員会主催)が開催されました。ロビーには組合員の作品などが飾られ、舞台では、講演や各地区の組合員活動の報告、80歳で組合員活動を行っている組合員へ感謝状を贈る熟年成人式、文化交流などを行い、最後は参加者全員で声を合わせて歌い閉会しました。

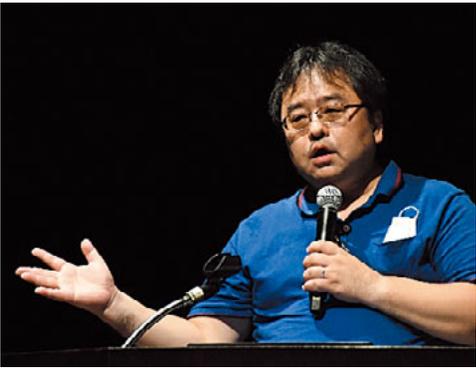
組合員として何をすべきか

立ち戻りましょう」とはじめ、「コロナ禍や経営が厳しい中で、いつしか生協の目的が見えなくなってきた。改めて組合員と職員と一緒に歩み始めなければいけない」と訴えました。

続けて、医療生協と地域の人のかかわりについて「病気や介護サービスの提供だけでなく、ひとり一人の生活も考えていくことが医療生協の事業所なのだ」と、思いを語りました。



講演に聞き入る参加者



記念講演をする正田事務長

記念講演は、「今日から使える 社会保障制度のすすめく私たちが、共に生きる笑顔あふれる未来を」と題して、介護老人保健施設・樹の丘の正田勝事務長が講演しました。

正田事務長はまず、「今こそ、改めて生協の原点に

して、組合員としてどう関わったらいいいのかについては、①まずは隣に座って声をかけてみる②知っている情報を伝える③支援し、つなげるの3つの方法を挙げて説明しました。最後に参加者に対して、「困っている人を、知人や関係機



ロビーには作品展示

各地区報告

講演の後、地域活動について、「渡田支部の訪問行動」(渡田支部)、「コロナ



専務から感謝状授与

関、支援者などにつないでいきたいと思います。医療生協の職員と一緒に訪問行動に出かけませんか」と呼びかけて講演を終えました。

熟年成人式



報告する京町支部の瀧沢さん

禍の中でもレクレーション(宿河原支部)、「声お腹の支部運営」(南大師支部)、「橘支部の紹介」(橘支部)、「上平間マルシェ」(幸・中原地区)、「小田地区5支部の活動」(小田支部)の6つの報告が組合員から行われました。



あでやかな踊り

文化行事では、さまざまな踊りが披露されました。輝多美会の日本舞踊、渡田支部組合員の沖縄舞踊、プア・カーネーションのフラダンスというそれぞれ独特の文化的な背景をもつ踊りが会場を盛り上げました。

みんなて歌おう

交流集会の最後は、会場のみんなて歌おうという企画で、麻生南支部の杉山修三支部長が音頭を取り、「青い空は」「いのちの歌」「ふるさと」の4曲をみんなて歌って活動交流集会を終りました。

青い空

ふるさと納税制度がスタートして15年経過し、根付いていると言える一方問題も指摘されています。「高額所得者優遇」や「自治体間の返礼品競争の弊害」という問題です。川崎市の今年度財政見通しでは、ふるさと納税による税収の流出は121億円となる見込みで、過去最高を更新しています。都市別の流出額ランキングでは横浜、名古屋、大阪に次いで第4位です。市当局は流出を問題として国に対して制度の見直しを要望しています。しかし私のように能登の田舎で育ち、就職で上京し川崎に住み着いて家族を成し、産業の一翼を担いながら住民税を払い続けてきた者にとつてはふるさと納税に共感を覚えます。すでに父母は他界していますが、遠くにあつて想う故郷の過疎化の現状を見る時なんとか応援したいという気持ちは強くあります。▼経済・財政に恵まれている都市の発展は、人材供給の役目を担った地方の下支えがあったのは確かです。田舎で質素ながらも手塩にかけられて育った若者が働き貢献するのは都市ですから、地方への応援を寛容に受け止めて欲しいと願うものです。

編集委員 仲島 彰信

健康・医療

意外と知られていない

歯医者さんの「訪問歯科診療」



生協歯科クリニックでは

訪問診療を

実施



生協歯科クリニック

副所長

松永 哲



訪問診療を行うクリニックスタッフ

先日、通勤電車の中でこんな会話が聞こえてきました。「歯の調子が悪いお父さんを歯医者さんに連れていきたいんですけど、お父さんを車いすに乗せて電車に乗るのが大変で…。なんとかならないかしら」

その時は、あれ、「訪問歯科診療」は意外と知られていないのでは？

生協歯科クリニックでは「訪問歯科診療」を行っているけれど…。

訪問歯科診療とは、歯科医師と歯科衛生士が直接、患者さんの自宅を訪問し歯科治療を行う方法です。医科の病院や診療所から医師が診療に来る訪問診療の歯科版と思っただけであればよいかと思えます。

現在、成人の8割以上が歯周病にかかっているといわれています。

歯周病は全身疾患と関係がある事が分かってきました。歯周病と糖尿病には相関関係があることや、歯周病の出す毒素が認知症の発症や症状悪化を招くことがわかってきました。

歯周病原菌の刺激により動脈硬化を誘導する物質が出され、脳梗塞や心筋梗塞の原因になる場合もあります。このようにお口の健康は全身の健康とも関連します。

そういう歯周病や虫歯の治療、抜歯、入れ歯（義歯）の作製など診療室で行う治療と同じような内容の診療を受けることができます。誤嚥性肺炎の

費用はどのくらいなの？



ご安心ください。保険診療が適用されます

■医療保険が適用されます

①後期高齢者の人

- ・75歳以上の人
- ・65歳以上で広域連合から障害認定を受けた人

：定率1割自己負担（一定以上の所得のある人2割負担。現役並所得者の人は3割負担）

②前期高齢者の人（65歳から74歳の人）

- ：65歳から69歳までの人は持っている保険証に準じて自己負担
- ：70歳から74歳までの人は2割もしくは3割自己負担

③障害者、生活保護受給者

：各市町村の減免と同じ取り扱い

④一般の人

：一般の医療保険の自己負担と同じ取り扱い

※高額医療費の自己負担限度額を超えた場合は還付されます

■介護保険が適用されます

（介護認定を受けている在宅や居住系施設へ入居の人）

※居住系施設入居者とは、養護老人ホーム軽費老人ホーム、有料老人ホーム、サービス付き高齢者向け住宅（サ高住）小規模多機能型居宅介護、認知症対応型共同生活介護（グループホーム）に入居している人

- お礼等は一切お断りしています
- 車代は別途必要になります
- 料金、治療期間などは、口の状態によって異なります
- 不安な人は、お伺いする歯科医師に気軽に尋ねてください
- 医療保険と介護保険の自己負担が、同時に発生する場合があります

問い合わせ 生協歯科クリニック
電話 044・277・4618

予防のため、口腔ケアも行っています。また、食事などで誤嚥をしないかなどの飲み込みの検査も行っています。

訪問歯科診療は、主に寝たきりの人や身体が不自由で通院が難しい人、介護保険を持っている

健康保険で受けられます

生協歯科クリニックが行っている訪問診療の範囲は、川崎区を中心に幸区、中原区、横浜市の鶴見区などです。時間は、月曜日から土曜日の午前9時から午後4時です（祝祭日や年末年始は休診）。患者さんの主治医やケアマネージャーなどと連絡をとって治療を進めています。

治療費については健康保険による保険診療で受

けることができます。介護保険が適用される人は生活保護制度を利用していても治療可能です。別途、車代330円がかかります。治療費は別表を参考にしてください。

訪問歯科診療の予約や相談は生協歯科クリニックへ直接電話をしていただくか、介護保険を利用している人は、担当のケアマネージャーに訪問歯科診療を受けたいと相談をしてください。上記の訪問地域以外の人でも相談にのりますので、生協歯科クリニックまでご連絡下さい。

生協歯科クリニック 協同ふじさきクリニック

川崎市から表彰される

かわさき健幸福寿プロジェクト

8月31日、高津市民館で川崎市が主催する「かわさき健幸福寿プロジェクト」第7期表彰式&サポータートークイベントが開催され、川崎医療生協の生協歯科クリニックと協同ふじさきクリニックが、金の認証シール交付対象事業所として表彰されました。

「川崎健幸福寿プロジェクト」とは、川崎市が2016年から開始したプロジェクトです。介護サービス利用者や介護サービス事業者が一緒に活動し、利用者の「こんな生活を送りたい」という目標に向けて、介護度の改善や、立ち上がりや歩行、嚥下などの日常生活動作の改善にとりくみ、その結果、改善の度合いによって、川崎市が金の認証、銀の認証、銅の認証として、表彰状や認証シールなどを

健康相談会のご案内

川崎すみれ薬局では、薬剤師による健康相談会を年4回開催しています。テーマは季節に合わせています。詳しくは薬局窓口でお尋ねください。

<p>川崎すみれ薬局 ☎044-287-7510 ふじさきクリニック隣</p>	<p>川崎薬局 ☎044-299-4780 川崎協同病院隣</p>	<p>大師薬局 ☎044-266-5759 大師診療所隣</p>
<p>そよかぜ薬局 ☎044-533-1223 川崎セルメント診療所ななめ前</p>	<p>川崎コスモ薬局 ☎044-355-6395 京町診療所隣</p>	<p>くじら薬局 ☎044-820-0331 久地診療所近く</p>

一般社団法人メディホープかながわ 藤沢市藤沢 854-11 ☎ 0466-52-6950

授与するプロジェクトです。今回、生協歯科クリニックと協同ふじさきクリニックは、介護サービスを利用するTさんの介護度を改善する取り組みを行いました。この中で特に改善が認められたのは、食べ物を飲み込む嚥下機能です。

Tさんが病院から退院した時は、「胃ろう」という、食べ物を口を通さず、胃に直接流し込む方法を取って栄養補給をしていて、病院からは今後「胃ろう」を外すのは難しいだろうと言われていました。しかし退院後に、生協歯科と協同ふじさきクリニックが訪問診療による自宅での検査や治療などを行い、Tさんは口からご飯を食べられるようになりました。

表彰式には生協歯科クリニック松永哲医師が、協同ふじさきクリニック染谷智恵看護師が参加しました。受賞にあたって二人とも「表彰されるのもうれしいが、一番はTさんが元気になっていくことです」と話しました。

松永医師と染谷看護師

くらし・社会

コラム

時の風

高校留学

秋に入り、中学3年生とその保護者の中には、来春の高校進学についていろいろ思いをめぐらせている人も少なくないでしょう。どの学校を受験するか、あるいはどの学校を受験できるか。そんな「15の春」の選択が迫ってきているからです。

どの高校を受験するかは、一般的には、偏差値で表わされる学校のレベルと自分の成績(学力)を秤にかけて候補をあげて、さらに好みや通学事情を考慮して決めること

秋に入り、中学3年生とその保護者の中には、来春の高校進学についていろいろ思いをめぐらせている人も少なくないでしょう。どの学校を受験するか、あるいはどの学校を受験できるか。そんな「15の春」の選択が迫ってきているからです。

このほか、寮を整備したり公営の塾を設置したり、また、海外研修制度

同校でのケースはのちに、一般財団法人地域魅力化・プラットフォーム(松江市)によって「地域みらい留学」という仕組みとして全国的に広まりました。

「地域みらい留学」はこう訴えます。「今日の延長線上にある道だけが、キミの道なのだろうか?」。

「地域みらい留学」はこう訴えます。「今日の延長線上にある道だけが、キミの道なのだろうか?」。

「地域みらい留学」はこう訴えます。「今日の延長線上にある道だけが、キミの道なのだろうか?」。

1人分 160kcal タンパク質6.0g 塩分0.6g

今年も健康チャレンジ

川崎医療生協と県内生協が合同で

10、11月、目標を定めて個人で挑戦 記念品も

猛暑が去り、健康づくりにふさわしい秋になりましたが、川崎医療生活協同組合は県内の生活協同組合と共同で、10月から11月にかけて「健康チャレンジ2023」に

健康チャレンジとは、日々の健康づくりに役立つ目標を自主的に決めて実行してみる企画で、個人で、また家族やグループでとりくむことができます。

健康チャレンジとは、日々の健康づくりに役立つ目標を自主的に決めて実行してみる企画で、個人で、また家族やグループでとりくむことができます。

健康チャレンジとは、日々の健康づくりに役立つ目標を自主的に決めて実行してみる企画で、個人で、また家族やグループでとりくむことができます。

健康チャレンジとは、日々の健康づくりに役立つ目標を自主的に決めて実行してみる企画で、個人で、また家族やグループでとりくむことができます。

健康チャレンジとは、日々の健康づくりに役立つ目標を自主的に決めて実行してみる企画で、個人で、また家族やグループでとりくむことができます。

健康チャレンジとは、日々の健康づくりに役立つ目標を自主的に決めて実行してみる企画で、個人で、また家族やグループでとりくむことができます。

健康チャレンジとは、日々の健康づくりに役立つ目標を自主的に決めて実行してみる企画で、個人で、また家族やグループでとりくむことができます。



健康チャレンジシートの表紙

健康チャレンジとは、日々の健康づくりに役立つ目標を自主的に決めて実行してみる企画で、個人で、また家族やグループでとりくむことができます。

健康チャレンジとは、日々の健康づくりに役立つ目標を自主的に決めて実行してみる企画で、個人で、また家族やグループでとりくむことができます。

健康チャレンジとは、日々の健康づくりに役立つ目標を自主的に決めて実行してみる企画で、個人で、また家族やグループでとりくむことができます。

健康チャレンジとは、日々の健康づくりに役立つ目標を自主的に決めて実行してみる企画で、個人で、また家族やグループでとりくむことができます。

健康チャレンジとは、日々の健康づくりに役立つ目標を自主的に決めて実行してみる企画で、個人で、また家族やグループでとりくむことができます。

健康チャレンジとは、日々の健康づくりに役立つ目標を自主的に決めて実行してみる企画で、個人で、また家族やグループでとりくむことができます。

ウォーキングが寄付になる

川崎市が10月から開始

川崎市では、無理なく継続してとりくみやすいウォーキングに親しみを

ウォーキングが寄付になるという仕組みは、健康まちづくり推進部(電話044-266-7532)まで

ウォーキングが寄付になるという仕組みは、健康まちづくり推進部(電話044-266-7532)まで

ウォーキングが寄付になるという仕組みは、健康まちづくり推進部(電話044-266-7532)まで

ウォーキングが寄付になるという仕組みは、健康まちづくり推進部(電話044-266-7532)まで

こんな制度があるんです
～無料低額診療事業～

経済的な理由により、医療費の支払いが困難な方に対し、医療費の減額や免除を行う制度です。制度の利用には所定の申請書による手続きが必要です。まずは、お近くの診療所または健康まちづくり推進部(266-7532)でご相談ください。

からだにやさしい料理 第55回

発酵食品を食べよう! ⑦

★カリカリ納豆チーズ★

川崎協同病院 栄養科調理師 盛長 義文

【材料】(2人分)

薄力粉……………大さじ4	・パセリ……………少量
★マヨネーズ…大さじ2	・黒コショウ……………少々
水……………大さじ2	・塩……………少々
・納豆……………2パック	・オリーブオイル……………大さじ4
・とろけるチーズ……………大さじ4	

【作り方】

- 1 ポウルに★を混ぜ合わせ、衣をつくる
- 2 ①のポウルに納豆・チーズと塩、胡椒を入れ、混ぜる
- 3 フライパンにオリーブオイルをひき、②の具を流し入れ、お好み焼きのように広げて中火で焼く
- 4 きつね色にカリッと焼けてきたら裏返す
- 5 両面がカリッと焼けたら、好みの大きさにカットし、お皿に盛りつける
- 6 パセリを散らし、醤油やポン酢、ケチャップなど好みのたれで食べる

♥一口メモ: 簡単に作れるので、お子さんと一緒にクッキングするのもおすすめ

1人分 160kcal タンパク質6.0g 塩分0.6g



組合員の広場

健康寄席で暑さを忘れる

9月3日、大師中央支部主催の健康寄席が川中島神明神社社務所で開かれました。年に1回開かれています。大師診療所職員による健康講話が恒例となっているのが、通常の寄席との違いです。

今回は、まず大師診療所の高村彰夫所長が「認知症と食事」について話しました。日常生活の心



開口一番 高村所長



まさに神技、三増れ紋さんのコマ回し

「お見立て」では、まるで師匠に話しかけられて

江戸曲独楽は、剣先でコマを回し、扇子のへり縁の上で回すなどまさに神業でした。しゃべりも技ありで、ぐいぐい引き込まれました。健康寄席で暑さが吹き飛んだのは言うまでもありません。参加者は涼しい笑顔で帰宅しました。

大師東支部 田母神 良子

暑いので、室内で作品づくり

新川崎支部では暑い日々が続く中、「この暑さでは出掛けるのも大変!!」ということと室内での催しを8月23日に中原区の組合員ルームで開催しました。



完成しました! かわいい!

新川崎支部には手作り作品を指導している組合員が2人います。みなさんの希望を聞いて「お地藏さんづくり」に挑戦しました。集まったのは9人。それぞれが裁縫箱を手に意欲満々で、見本の完成品を見てさらに意欲

健康福祉まつりで骨密度チェック

医療生協溝ノ口支部と公害問題に取り組む竹内勝さんの協力で、骨密度チェックを行いました。



骨密度チェックは大人気

8月20日、高津市民館で「たかつ区健康福祉まつり」が開催され、川崎医療生協溝ノ口支部と公害問題に取り組む竹内勝さんの協力で、骨密度チェックを行いました。

坂戸診療所から塩入美和師長、笠原由美子看護師、荒金崇二健康まちづくり部員、支部から永田真一が参加しました。

10時の開始から骨密度チェック希望者が途切れることなく訪れ、当初先

4年ぶりにキッズ診療所開催

あさお診療所で4年ぶりにキッズ診療所を7月29日に開催し5人の子どもが参加しました。受付を済ませた後に、川崎医療生協組合員が子ども用に縫製した白衣とスクラブのどちらかのユニフォームを選んで着替えました。そしてまずは診療所探検へ出発。

ピンク色のワンピースにナースキャップをかぶり、のぼり旗を持ったスタッフが先頭になり診察室へ向かいます。ここでは身体の臓器が書かれたTシャツを着た組合員が患者役となり、医師診察体験が行われました。

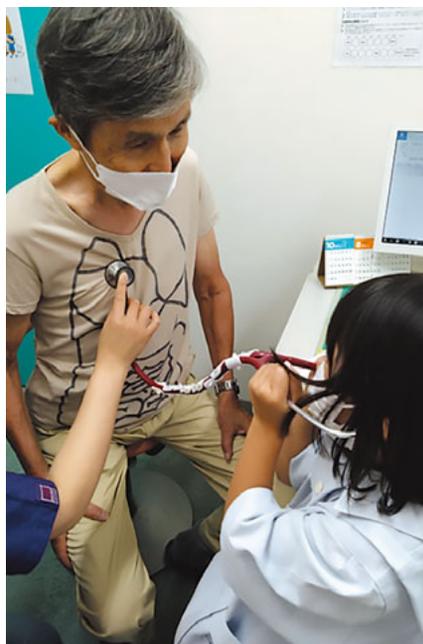
続いて清田実穂所長が

「麻生区の健康のひみつ」の講義を行いました。小学生には少し難しいテーマでしたが、所長お手製の紙芝居を使い、「健康は自分の努力も大事だけど周りの環境も大きく影響する」ことをストーリー仕立てで勉強しました。おみやげに職員が作成した消しゴムハンコ

職員も、外来にいた患者も子どもたちの姿に笑顔になり、元気をもらった半日でした。

また来年も多くの子どもたちに参加してもらえよう、楽しい企画を予定しています。

あさお診療所 事務長 松澤 未和



子どもが医師で組合員が患者

地域のお祭りでは体組成チェック

8月18日、19日の両日、川崎区渡田の渡田第2公園(通称三角公園)で「ふるさとかわさき夏まつり(同実行委員会主催)」が開催されました。川崎医療生協組成チェックを実施、29人

8月18日、川崎区渡田第2公園で開催された「ふるさとかわさき夏まつり」に浜町支部の班「ブア・カー

生演奏をバックにフラを踊る

8月18日、川崎区渡田第2公園で開催された「ふるさとかわさき夏まつり」に浜町支部の班「ブア・カー

「ブア・カーネーション」の6人が参加、フラダンスを踊りました。その内の2曲は生演奏で踊ることができました。楽器の演奏だけでなく、歌も歌ってくれたので、とても踊りやすく、感動しました。これからの日程が合えば、演奏してくれることになったので、ブア・カーネーション



ブア・カーネーション

のメンバーも、フラダンスの練習に気合が入ります。

浜町支部 相良 晴江

モルック&健康チェック 参加者募集

色々景品用意しています

全市大会

- 日時 11月5日 午前10時～午後3時 雨天時11月26日
 - 場所 等々力緑地催し物広場(中原区等々力1-1)
 - 定員 30チーム
 - 参加費 無料
- モルックは事前にチーム登録が必要
健康チェックは登録の必要なし



主催：パルシステム神奈川・川崎医療生協

川崎市北部会場

- 日時 10月22日 午前10時～12時
- 場所 中野島石河原公園(多摩区中野島5-2)
- 定員 50人
- 参加費 無料



組合員の広場

多摩川スカイブリッジを一緒に歩きましょう

小田支部「ちよこつとウォーク」班では小田支部健康づくり委員会と協力して、10月14日に遠出のウォーキングを初めて行う予定です。今までは支部近くの公園内を歩いていましたが、風が涼やかになるこの季節には違う場所を歩こうと話がまとまりました。

具体的には、川崎駅からバスで浮島ターミナル付近まで行きウォーキングを開始します。その後、新しくできた羽田空港に行き、空港内



多摩川スカイブリッジ

部の見学や買い物を行います。問い合わせは健康まちづくり推進部 小林(090-8643-0656)まで
小田支部 関谷 治子

川崎市緑化センターで健康チェックを開催します

医療生協宿河原支部は、10月15日午前10時半から正午まで、川崎市多摩区宿河原の川崎市緑化センターで今年2回目の健康チェックを行います。前回と同じく血圧、握力、足指力チェックの3つを行います。緑化センターの管理会社から、今年7月に行った時と同様に公園内の使用許可を得ることができました。

前回、初めて緑化センター内の一角をかりて実施しましたが、組合員以外にも緑化センターにくつろぎに来た子どもから大人まで合計27人が



宿河原支部 吉田 幸江

向日葵班は8月29日に、班会場となっていた川崎区藤崎の「ふれあいの家ひまわり」で、絵紙の班会を開きました。すぐ近くの道路工事でガーガーゴトゴトとけたたましい音が聞こえる中での班会となりました。長い間続く猛暑日に加え、班会に参加しているメンバーからは「午前中は検査受診が…」、「お昼に駅前に行かなきゃならない用事が…」、「歯医者さん終わってから…」、「

私も受診だけど班会場近くだから大丈夫…」などの声がありました。が、実際は、1人が仕事でこれなかった以外は、全員が参加しました。「だつてここに来るのが楽しみなんだから。月1回だし…」という人もいました。

藤崎北支部 來住 律子



楽しむことは猛暑日より強い

子どもの居場所とまり木Cafeスタート

川崎医療生協の組合員と職員で立ち上げた、「ふれ〜ん 不登校を考える親の会in川崎区」では、2021年8月から毎月第2日曜日の午後に、不登校の子どもを持つ親や関心のある人たちが集まり、悩みの共有や進路などの相談活動を行っています。

その「ふれ〜ん」によって、今年の9月から学校に行かない・行けない子どもたちのために昼間の居場所として「とまり木Cafe」を、川崎区の「小田」と「藤崎」の2カ所の子ども文化センターではじめました。小田は毎月第1木曜日、藤崎は第3木曜日の午前10時から12時です。小田の子ども文化センターで行った1回目は、部屋の中に小さなテントを建てたり、大きな紙を置いて自由に絵をかいたりできるようにしました。今後、参加した子どもたちがやりたいことを実現できたらと考えています。

急に子どもが学校に行かなくなり、親は不安の中どこに相談していいのかわからない人もいます。ぜひ一度「ふれ〜ん」の人と不安を共有し、わからないことを相談してみたいかがでしょうか。



問い合わせ ぶれ〜ん事務局 しろたに 城谷
☎090-6706-5454

班会日誌

9月度 27支部 78班 480人

南大師支部	茶の実	小物作り	8	池上新町支部	手芸	折り紙作品	11	手芸	ロバ隊長マスコット作り つるしびな	7	満ノ口支部	健康麻雀	12
	露草の会	納涼会食事会	7	桜本支部	手芸	雀(すずめ)の 学校	5	雀(すずめ)の 学校	健康麻雀に参加	5	いなが青春	健康麻雀	4
	グルメ	和食ランチ	5	黄金	黄金	川崎駅前支部	3	川崎駅前支部	茶話会	3	おたまじゃくし	唱歌童謡を唄う	4
大師中央支部	エンゼル①	絵手紙	4	大島支部	暑気払い	IT	7	茶話会	花火を描こう	7	囲碁サロン	囲碁	3
	おしゃべり喫茶	東アジアの平和・共生を 考える	3	すずらん	暑気払い	あじさい	10	あじさい	8月ニュース仕分け	5	橋支部	クロスワードクイズ	8
	ピーガン	簡単料理	9	未摘花	ストレッチ・ダンベル体操	キャロット	3	キャロット	政治の話	10	アカシヤ	映画上映会	19
	わろてんか	平和映画会	3	浜町支部	エチュード	なわて	3	なわて	フレイル体操	8	シネマ	脳トレ体操	14
	東門前	盆踊りのやぐら組み	3	エチュード	青丘社でおはなし会	くちなし	21	くちなし	ひな人形・こいのぼり	4	すずめ	社会問題について	9
	年金大師	懇談	3	クラフト	カゴ作り	さくら	3	さくら	ストレッチ・ダンベル体操	4	ブラザ	脳トレ体操	14
	民商	懇談	3	プアカーネーション	フラダンス	御幸支部	7	紅葉	ストレッチ・ダンベル体操	4	フラワーレディス	骨密度チェック	3
大師フレンド支部	ウォーキング	ウォーキング	7	ブルメリア	フラダンス	住吉支部	4	コスモス	気功・朗読・おしゃべり	6	楓ヶ谷	骨密度チェック	3
	おしゃべり	おしゃべり	8	小田支部	ちよこつとウォーク	住吉支部	4	ミニーマウス	暑気払い	6	癒しのお手玉	癒しのお手玉	8
	おりづる	作品づくりと血圧チェック	4	ちよこつとウォーク	猛暑日です	住吉支部	14	雲雀	麻雀を楽しむ	4	たかつ支部	映画を見る会に参加	4
	お絵かき	お絵かき	6	ライラック	おしゃべり会	住吉支部	4	小杉支部	納涼会	5	クイン	新聞応募作品作り	3
	さくら会	中学1年生の英語	3	桜	沖縄戦を学ぶ	住吉支部	3	小杉支部	保健学校と昼食会	6	しんぶんちぎり絵	新聞応募作品作り	3
	ひまつぶし	脳トレ	3	東小田支部	さつき	新川崎支部	6	ラビット	ゆる体操	11	長尾塚支部	暑気払い	6
	リフレッシュ	血圧チェック・ラジオ体操	7	浅田支部	けやき	新川崎支部	3	やよい	布で作る朝顔	6	アジサイ	暑気払い	6
	リメイク	浴衣からワンピースに リメイク	7	浅田支部	けやき	新川崎支部	3	元美人	健康診断	3	コスモス	画人を楽しむ	3
藤崎北支部	向日葵	絵手紙	5	ばあばとじいじ の手習い	7月と同じ練習記録感想	南河原支部	4	マウンテンヒルズ	健康チェック	3	ひまわり	転倒防止体操	7
観音支部	健康マージャン	健康麻雀	11	ロード	猛暑盛りの日	南河原支部	5	モンチッチ	健康チェック	3	第4長尾	何でもおしゃべりの会	8

「みんなが楽しい班会」3人以上集まれば、班がつくれます。近くの町内会事務所や組合員のお宅、病院・診療所の組合員ルームなどを利用して、楽しい班会をひらきましょう。

読者の広場・医療



簡単そうで難しい

麻生区 平木市子
例年になく猛暑の中、外に出られず読書に精を出しています。クロスワードはそんな中で、息抜きに楽しい時間になります。今回も、分からない言葉を調べたり頭の体操になりました。簡単そうで難しい、それがいいですね。

少しずつ外出

高津区 福川とも子
組合員の広場を読むと

やさしい
生命科学の歴史 人間の過去・現在・未来
第34回 生命科学に関連した分野

協同ふじさきクリニック 所長 桑島 政臣

今回は生命科学の関連分野を下の図にしてみました。アリストテレスから始まった生物学は基礎科学分野が発達し、研究成果が増えるなどどんどん細分化していきましました。そして全体としては大きく膨らみ、生物学は最近では「生命科学」と呼ばれる学問領域の一部になっています。

生物(生命)を作り出すこと、心(こころ)を解明することはまだできていません。しかし、生命現象に関する知識は大きく増え、医学や農学分野への応用では目を見張る成果が得られています。

コロナによる外出制限も解除され、皆さん活発に活動し始めています。私も、少しずつ外出しています。コロナと上手く付き合えたらいいなと思っています。

カラー刷りがいい

川崎区 小林伸好
カラー刷りはとても親しみが持て読みやすいです、組合員の広場を楽しみにしています。

アイヌの歴史や文化

川崎区 高橋芳男
コラム「時の風」で紹介された本をぜひ読みたくなりました。アイヌの歴史や文化をもっと「知るべき」と強く思いました。

おすすめ
絵本紹介 7
思いでの
はらぺこあおむし
気になる

とある日曜日、小さな卵から小さなあおむしが生まれました。月曜日にリンゴ、火曜日にはナシ水曜日はスモモ、いつもはらぺこのあおむしは毎日食べ物を見つけてはもりもり食べました。すっかりふとっちょになったあおむしはしばらくしてさなぎに、そしてきれいな蝶々へと成長します。

読めない子どもでもわかるように表現されているのです。何度も読むうちに、食べ物や曜日、数字も覚えてしまっています。

長年にわたって多くの人に愛されている絵本です。

編集委員 飯野 伸代



作 エリック・カール 訳 もりひさし
偕成社 1200円+税

何となく題名から話が想像できるかもしれませんが、そこには子どもたちが何度も読みたくなるような仕掛けがありました。あおむしがごちそうを食べ進めて行く様子が、まだ文字の

〈生命科学の関連分野〉

基礎科学の発展と生命科学への応用

数学	物理学	化学	天体物理学	素粒子論	情報科学
----	-----	----	-------	------	------

生物学 → 現代生物学 生命科学

細胞生物学	調節生物学	発生生物学	進化生物学	遺伝生物学	分子生物学	バイオインフォマティクス
微生物学	生理学	生殖生物学	系統分類学	染色体学	生物物質科学	生物情報科学
細胞生理学	免疫学	発生機構学	分子進化学	統計遺伝学	生物物理学	情報生命科学
組織学	協同生物学	発生工学	適応進化学	遺伝子工学	生体エネルギー学	システム生物学
細胞工学	内分必学	比較発生学	集団遺伝学	分子遺伝学	分子構造学	コンピュータ生物学
細胞進化学	行動学	発生遺伝学	社会生物学	人類遺伝学	分子生物学	ヒゲム解析計画

1665年 細胞の発見
1842年 核の発見
1871年 染色体の発見
1871年 核酸の発見
1953年 DNA2重らせん構造の発見

1859年 種の起源
1865年 メンデルの法則

1979年: 遺伝子組み換え
1996年: クローン羊
2006年: iPS細胞
2012年: CRISPER-cas9 ゲノム編集

医学関連

人体解剖学	血液循環説	ワクチン	エーテル麻酔	微生物学	生理学	X線の発見	ペニンシリン実用化	臓器移植	遺伝子治療
1543年	1628年	1796年	1846年	1865年		1895年	1942年	1967年	再生医療

※八杉貞雄著『ヒトを理解するための生物学(改訂版)』(裳華房 2021)を参考



川崎市内に唯一

川崎市内で唯一のゴールドポストは、川崎区藤崎一丁目目設置されました。ここには、卓球の混合ダブルスで伊東美誠選手ととも金メダルを獲得した水谷隼選手が所属する木下グル

ポストの設置場所は、個人種目の金メダリスト本人、団体種目の全選手と監督1人、パラリンピックの選手と競技パートナーが選定しました。



路上でひととき目をひくゴールドポスト



卓球金メダリスト 水谷隼さん

2020年東京オリンピック・パラリンピックで、金メダルを獲得した選手をたたえる目的で、各選手ゆかりの地に金色のポストを設置するというプロジェクトが生まれ、それに基づいて設置されたのが「ゴールドポスト」です。全国に79基が設置され、そのうち神奈川県内には5基、川崎市内には1基設置されています。

ポストの設置場所は、個人種目の金メダリスト本人、団体種目の全選手と監督1人、パラリンピックの選手と競技パートナーが選定しました。

2022

シリーズ 第47回
こんな川崎、これも川崎
ゴールドポスト
川崎区

健康まちづくり推進部 溝口 敬人

12月26日、藤崎1-32-11に第38号となるゴールドポストが設置されました。ペアのうち一人、伊藤美誠選手のポストは2人の出身地である静岡県磐田市に設置されています。

ゴールドポストへは
ゴールドポスト(川崎区藤崎1-32-11)へは、川崎駅から市バス「川04・川05・川07系統」などで約10分、藤崎一丁目バス停で下車、通りの向い側ファミリーマートと臨港消防署の間を約2分歩きます。左手にトックピアが見えたら、道向かいに金色に輝くポストが建っています。

私の戦争体験 108



伝えたい思い

多摩区 村井 美代子 (90歳)

戦時教育と母親の涙の記憶



私が4歳の時に引越した撫順では、私が生まれる1年前に、日本が管理していた撫順炭鉱の所長が匪賊に殺害され、日本軍は、村人が匪賊をかくまったと疑い、全員集めて機関銃で殺しました。その中には乳児もいたそうです。そのことを知っていた母は、撫順に行きたくなかったのですが、父の仕事の都合なので、



家族とともに (左から2人目が筆者)

鉢巻をして、藁人形に竹やりを突き刺します。「ルーズベルト、チャーチルと思へ」と、激しく鼓舞されました。筒状の布に土や砂利を入れて手りゅう弾にみたてたものを投げる練習もしました。先生は、体が小さくて遠くに投げられない私に、「お前の投げ方じゃ手りゅう弾が近くで爆発

して死ぬぞ」と怒りました。また、校庭に低く張られた網の下を竹やりを持ちながら匍匐前進する訓練では、少しでも網に頭があたると「頭上げるな。あたまを上げたら撃たれるぞ」と怒鳴られました。この訓練は、汚れるので本当に嫌でした。

敵機の音を聞き分ける訓練

音楽の授業では、敵機が飛来した時に「何機か、B29か、ミグ戦闘機が含まれるか」などと聞き分けできるように、オルガンで和音を当てる訓練をしました。また、刀を持った将校が朝礼にきて、全校生徒に「日本は今勝っている。小国民が今がんばらなければいけない」と鼓舞しました。「日本は勝つ」「中国人は馬鹿

だ」と教え込まれ、子どもたちは大人の言うことを正しいと信じていました。天皇の写真と教育勅語を納めてある奉安殿の前を通るときは「歩調取れ」と言われたことも覚えています。中学3年の男子は、卒業後の希望を取られます。陸軍士官学校か、海軍兵学校か、予科練に行くかを申請していたそうです。ある時近所のお母さんが泣いているので、母に「何で泣いているの」と聞いたところ、「息子さんが予科練を志願したんだって」と話してくれました。

終戦近くになると、物資が入らなくなりました。50人ぐらいのクラスに支給された「足の靴を抽選で渡すことになったとき、先生は「今日は靴が支給された生動をはぐくむ契機とする」とを基調に、準備が進められています。初日の12日は、大正大学(豊島区西果嶋)を会場に、軍拡と教育、全世代型社会保障、高齢者の就労、マイ

私は、関東州大連市(現在の遼寧省大連)で生まれました。4年後には妹が生まれ、父母と姉妹の4人家族になりました。父は、日本人に食糧や生活用品を販売する満鉄社員消費組合に勤めていました。が、新たにできた満州生活必需品株式会社へと転職しました。転勤の多い仕事でした。

しかたなく行ったと聞きました。6歳の時、新京(現在の長春)に移りました。1940年2月に神武天皇即位を紀元元年とする「紀元二千六百年式典」が行われ、東の方へ遙拝したことや、「ト金鶏輝く日本の 栄えある光 身に受けて」とと式典に合わせて作られた歌をうたったことが記憶に

残っています。8歳のときに真珠湾攻撃が起きました。その時、戦争の実感はなかったのですが、母親がハイヒールのかかとを泣きながらのこぎり

で切っていたのを覚えています。嫌な時代が始まりました。9歳のころ大連に戻り、10歳から12歳のころは子どもも戦争に引き込まれていきました。

徒も含め全員裸足で帰れ。軍が乗り込んでくるのを防ぐために、父は会社の人と全員で塹壕を掘りに行きました。「これぐらい掘れば大丈夫だ」と思っていました。母は、ソ連軍が乗り込んできた。母は、ソ連軍が乗り込んでくるのを恐れて髪を切り、「たちきりし我が黒髪を夫の手に操らつるとふれしめて泣く」と、短歌を詠みました。9月4日の早朝、ソ連兵が我が家に来ましたが、家に入ることはなく、母は無事でした。

センター(文京区春日)の全体会で、元防衛官僚で国際地政学研究所理事長の柳澤協一氏を講師に「非戦の安全保障論:戦争しない国であり続けるために」と題した記念講演が行われます。参加には事前の申し込みが必ずです。問い合わせ、申し込みは、健康まちづくり推進部(044-266-7532)まで。

企画の詳細はリーフレットで ↓

ワークショップが取りはらう音楽の障壁 誰もとり残さない「いろいろねいろJAM」音楽ライブ 10月に川崎ルフロンで開催



かわさきBRIDGEオーケストラ(提供:川崎市)

この間川崎市は、英国の国際文化交流機関「ブリテッシュ・カウンスル」、同国の音楽団体「ドレイク・ミュージック」との連携を契機に、特別支援学校の生徒と教員らのワークショップによる管弦楽曲づくり(2021年、完成した「かわさき組曲」をミュージザ川崎をホームとする東京交響楽団が初演)、東京交響楽団とかわさきジャズの音楽家と公募参加者によるワークショップと演奏会「かわさきBRIDGEオーケストラ」(2022年)などの、インクルーシブな音楽体験

を生み出してきました。ワークショップでは、楽譜が読めない人や楽器演奏未経験者などが、わずかな時間で意のままに楽器をあやつり、プロとのジャムセッションを楽しむなどの光景が現れます。

その土台には、ドレイク・ミュージックが培ってきた「障害の社会モデル」、すなわち「障害のある人が不自由を感じる場合、その人ではなく社会が変わるべきだ」との考え方があり、「参加者が楽器に合わせるのではなく、演奏できるような楽器を変える」ことや新たな演奏機材の開発、音楽家を

ワークショップの進行役(ファシリテーター)に育てるトレーニングのノウハウが寄与しています。今年度のワークショップはライブ前日の14日を予定。ドレイク・ミュージックのベン・セラーズ氏と日本の6人の音楽家が参加者をサポートし、自分らしい表現で自由に音楽を楽しむ姿をライブで披露します。

高年齢の人々が豊かに暮らせる社会をめざして学び交流する「第36回日本高齢者大会in東京」(同中央実行委員会、同東京実行委員会主催)が、11月12日、13日に東京都内で行われます。全国持ち回りで行ってきた高齢者大会の東京開催は7年ぶりです。一部はオンラインでも参加できます。

第36回日本高齢者大会、11月に東京で開催

